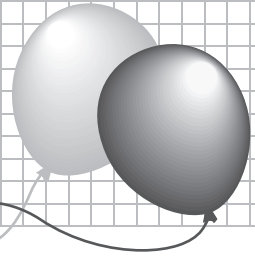


話題の広場



中央会事業 より

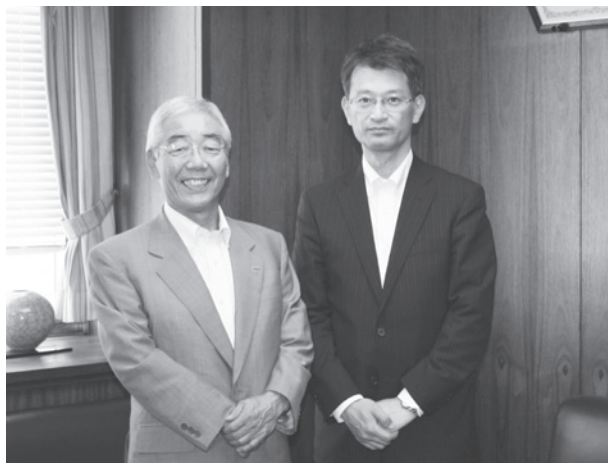
「首都圏攻略プロデュース事業」に 8事業所から応募がありました！

本会では、秋田県産の米粉用米による米粉を利用した新商品に対し、首都圏で売れる商品の開発から販売促進まで一貫して支援する「首都圏攻略プロデュース事業」の実施事業所を、6月28日から7月30日までの期間に公募したところ、8事業所から応募がありました。

この中から、2事業所の採択を決定するための審査会を8月27日(金)に開催しました。採択が決定した事業所や新商品の内容など詳しくは、10月号でご紹介します。

■豊国東北経済産業局長が本会を訪問

8月9日(月)、東北経済産業局の豊国浩治(とよくに こうじ)局長が就任挨拶のために本会を訪問し、本会の塩田会長と懇談しました。豊国局長は、本省では産業技術振興や貿易振興などに携わってこられました。塩田会長は、県内の産業や貿易の実態、コンテナ航路の活用などについて話し、豊国局長は「これまでの政策経験を活かし、東北の産業の振興等に努めたい。」と話しました。



豊国局長(右)と塩田会長

支援団体 活動レポート

平成22年度通常総会・事業成果報告会を開催 ～秋田県中小企業青年中央会～

7月27日(火)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、秋田県中小企業青年中央会(進藤政弘会長、32会員)の平成22年度通常総会が開催されました。

総会では、平成21年度の事業報告及び収支決算が承認されたほか、平成22年度事業計画、収支予算案が原案どおり満場一致で可決・承認されました。

また、役員改選が行われ、会長に協同組合秋田市民市場若手会の進藤政弘会長が再任されました。進藤会長は、今年6月から本中央会の理事も務めています。

総会終了後は、組合青年部研究会成果報告会が開催され、平成21年度に青年部研究会事業を活用した5青年部から報告が行われました。事業を活用して研修会や視察を実施したことで、「専門的な知識を身に付けられ非常に良かった」、「視察先での体験では衝撃と刺激を受けた」など、今後の取り組みにつながる成果が得られたこと等の報告がされました。

通常総会で挨拶する
進藤会長



報告会の様子

平成22年度通常総会・研修会を開催 ～秋田県異業種交流倶楽部(AIC)～

7月27日(火)、秋田市のホテルメトロポリタン秋

田において、秋田県異業種交流倶楽部（齊藤健悦会長、5 会員）の平成 22 年度通常総会及び研修会が開催されました。

総会では、平成 21 年度の事業報告及び収支決算が承認されたほか、平成 22 年度事業計画、収支予算案が原案どおり満場一致で可決・承認されました。

また、役員改選が行われ、会長に株式会社アイセス代表取締役齊藤健悦氏が再任されました。

総会終了後は、(財)あきた企業活性化センター事務局次長高橋好男氏を講師として、「企業の経営革新～革新の方向性の決定と公的支援制度の活用～」をテーマに研修会が開催されました。研修内容は、中小企業新事業活動促進法の承認企業になるためのポイントや承認後の支援についてなどで、高橋氏は「当センターに気軽に相談に来ていただき、公的支援制度を積極的に活用してほしい。」と話されました。



通常総会で挨拶する
齊藤会長



■高校生の県内就職にご協力ください！

～秋田県高等学校長協会、

秋田県高等学校 PTA 連合会～

7 月 26 日(月)、秋田県高等学校長協会の菊谷一会長をはじめ、秋田県高等学校 PTA 連合会の菅原広二会長などが秋田県商工会館を訪れ、本会など経済 5 団体の代表者へ高校生の県内就職促進について陳情を行いました。菊谷会長は、「来年 3 月卒業予定の高校生は、全就職希望者の半数強の生徒が県内での就職を希望している。高校生の就職環境は依然として厳しいものが予想されるが、皆さんの力を頂いてこの危機を乗り越えていきたい。」と述べ、採用枠の拡大と求人票の早期提出を要請しました。

本会の会員、組合員企業におかれましては、高校生の県内就職促進に特段のご協力をお願いいたします。



要請書を受け取る本会高橋専務理事（左）



事務局訪問！

組合ティールーム

能代山本生コンクリート協同組合

事務局長 山谷伸朗さん



—仕事の内容を教えてください。

組合に勤務して今年で 3 年目となり、主な仕事の内容は事務管理です。

今後も、組合員同士をつなぐパイプ役を果たしていきたいと思っています。

—今、熱中していることは何ですか？

本が大好きで、読書です。家には本棚が 5 つもあり、家族には「2 階が落ちる」と言われています。自己啓発本や小説、漫画など、何でも読みます。しかし、作家では松本清張さんが大好きです。最初に読んだのは「点と線」で、今ではもう何回も読んでいる愛読書です。ファンクラブにも入っていて、北九州市小倉にある「松本清張記念館」を訪れるのが目下の夢です。また、読む楽しみに加えて本を集めるのが好きで、古本屋などをよく回るのですが、同じ作品でもサイズや種類が違うものが出版されていると全部揃えたくくなります。色々なタイプの本を集めることは、楽しいですよ。

—座右の銘は何ですか？

「不撓不屈」です。この言葉がタイトルになっている高杉良さんの本（飯塚事件の飯塚毅税理士を書いた作品）を読んで、飯塚毅さんを再認識しました。どんな困難にもくじけない心を持ちたいものです。